

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】令和 4 年 7 月 28 日(2022.7.28)

【公開番号】特開 2022-20845(P2022-20845A)
【公開日】令和 4 年 2 月 1 日(2022.2.1)
【年通号数】公開公報(特許)2022-018
【出願番号】特願 2021-190530(P2021-190530)
【国際特許分類】

B 4 3 K 24/08(2006.01)

10

B 4 3 K 29/02(2006.01)

【F I】

B 4 3 K 24/08

B 4 3 K 29/02 F

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 7 月 15 日(2022.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前軸及び後軸を備えた軸筒と、操作部と、回転子と、筆記部を備えた筆記体とを具備し、前記操作部を前方に押圧するロック操作を行うことによって、前記筆記部が前記軸筒から突出した筆記状態と前記筆記部が前記軸筒内に没入した非筆記状態とが切り替え可能なロック式筆記具であって、

前記後軸の側面に貫通孔の窓部を設け、前記軸筒内に配置された内部部品が、前記軸筒内において前端側に寄っているときにのみ前記窓部を介して視認でき、

30

前記軸筒と、前記窓部を介して視認できる前記内部部品の部分とが異なる色で形成されており、

前記内部部品が重力によって前記軸筒内を前後方向に移動可能であることを特徴とするロック式筆記具。

【請求項 2】

前記内部部品が筒状の部材であり、前記内部部品の前方への移動は、当該内部部品に設けられた緩衝部材と前記軸筒の一部との当接によって阻止されることを特徴とする請求項 1 に記載のロック式筆記具。

40

50